

巻頭言

—つなげる・つながる・そして今を生きる—

安楽寺住職・SVA会長 若林恭英

1月中旬に、シャンティ国際ボランティア会（SVA）の気仙沼事務所（東日本大震災被災地支援対応）の活動を視察してきました。主に復興支援活動として自治組織再建とわかめ他養殖業者の生業支援の現場を訪れました。SVAが心がけていることの1つは、前面に出ることなく、人と人をつなげることで支え合える地域構築の一助になれば、ということです。震災以来4年目に入る月日の中で地域の人たちと強い信頼関係を構築し、少しずつ復興に向けて歩んでいる姿を垣間見ることができました。

浜で養殖を営む若手グループ「蔵内之芽組」では、津波でほとんど壊滅状態の中からわずかに採取できたホヤの産卵を見ることができました。つまり大震災を知っているホヤです。震災前は仲買業者に売っただけだったけれど、今は消費者と直接つなげてゆくことに希望を見いだしているとのこと。また、浜の女性たちが協力して国道ぞいにプレハブ造りの海の駅「よりみち」を開いていました。ちょうど昼食どきだったので入ると、私が上田から来ていることを知り、以前地元の塩田中学校生徒会で1人1枚ずつ、雑巾を縫って届けてくれたことに感謝し、今も使わせてもらっていることを伝えてくださいとのことでした。

SVAの復興支援活動は、今年度中に現地に受け皿となるNPO法人「はまわらす」を設立し、活動を引き継いでゆく計画です。今は海に近づけない子どもたちに、少しずつ親しんでもらい、将来は山の子どもたちと浜辺で交流ができればと願っています。



↑浜のお母さんたちが起業した海の駅にて

鐘楼屋根改修工事が竣工しました



前号でもお伝えした、鐘楼屋根改修工事がお陰さまで、昨年暮れに完了しました。先代の頃、今から40年前にも改修したのを覚えています。今回は瓦や腐食した屋根材を全て入れ替え、万全を期した改修ができました。また、今回は創建当時の棟札も出て、明和六年（1769）第12代溪雲良冲大和尚のときだったことが改めて確認されました。これからも梵音を響かせ時を告げて参ります。

←軒裏の仕上げ工事

チャリティー寄席

春彼岸の合同法要に併せて、チャリティー寄席をします。法要の案内がない方でも寄席をお楽しみ頂けます。

入場無料です。但し東日本大震災被災地支援として募金箱にお志をお入れください。

日時、3月21日(土) 彼岸中日

午前10時10分～11時

場所、安楽寺本堂

出演、真打 さんゆうてい 三遊亭 ゆうきち 遊吉師匠

プロフィール

神奈川県伊勢原市 出身
三遊亭遊三門下
平成6年真打昇進
國學院大学文学部兼任講師



法輪寺合同墓について

このたび法輪寺（八木沢霊園）に永代供養のための合同墓が完成致します。

つきましては、来る3月15日14時より開眼法要（お魂入れ）を行います。今後の永代供養並びに合同墓の利用に関しましてはご相談ください。



↑墓地から塩田平を望む



安楽寺の書画シリーズ④

たにぶんちょう きつさこ
谷文晁書 喫茶去

←江戸時代後期の日本画家。『喫茶去』とは禅語でお茶をどうぞということ、虚心に日常の世界に没入せよ、の意。

ヨガ教室



庫裡2階の広間で月2回、先生にお越しいただき、ヨガ教室を開催しています。

やってみみたい方、興味のある方、ぜひ見学にいらしてください。

(お問い合わせは寺まで)

第1・3または第2・4木曜日、午後7時半～9時 (女性のみ)



沙羅の会へお誘い

寺と SVA (住職が会長を務めるボランティア会) のサポーターとして、会員の親睦の場として安楽寺婦人部【沙羅の会】が誕生して早10年!

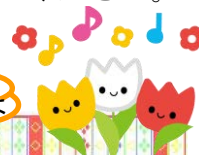
最初の頃は毎月何をしよう?と悩む日々でしたが、最近ではサイクルが出来、3月～11月はクラフト販売、冬場は充電期間としてお楽しみ会を主に行っています。

例会は、毎月第3土曜日の午後2時からです。

興味関心のある方は、寺までお問い合わせください。

見学・体験も大歓迎です!

お気軽にお出かけください♪ 楽しいですよ



平成27年前期行事のお知らせ



やしろうま 3月14日(土)

本堂に大きな涅槃図(ねはんず)の掛け軸を掛けます。「やしろうま」をお供えし、お釈迦様を追慕します。

花まつり

法輪寺 5月6日(水) 午前10時から

法輪寺の花まつりでは、法要と子どもたちの運動会、軽食の用意もありますので、ぜひお越しください。

安楽寺 5月7日(木)

本堂土間に、かわいい誕生仏をおまつりします。甘茶をかけてお詣りください。



第61回 長野県仏教徒上小大会

日時、平成27年5月28日(木) 午後1時より
会場、上田市交流文化芸術センター大ホール
(サントミュージゼ) **入場無料**

『慈悲の光ーあなたらしく生きるとはー』

講師、玄侑宗久師 福島県福聚寺住職
2001年『中陰の花』で芥川賞受賞

主催 長野県仏教会・上小仏教会

塩田平札所めぐり

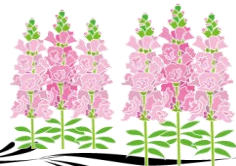
- ① 4月19日(日) 別所 安楽寺集合
午前8時30分出発 中塩田路 16番～21番札所
先達 安楽寺 電話38-2062
- ② 4月26日(日) 前山 龍光院集合
午前8時30分出発 東塩田路 1番～8番札所
先達 龍光院 電話38-2561
- ③ 6月3日(水) 前山 龍光院集合
午前8時30分出発 西塩田・別所路
9番～15番札所
先達 満願寺 電話39-4382

*参加ご希望の方は5日前までに各先達寺院にお申し込みください。

*朱印帖・朱印軸はあらかじめ購入しておいてください。(安楽寺にもあります)

*参加費は200円です。

*保険加入のため、お申し込み時に生年月日をお知らせください。



写経会

5月16日(土)・6月10日(水)
7月18日(土) 午後2時より
会費 1000円

書道用具一式ご持参ください。手本・写経用紙は寺で用意致します。参加ご希望の方は、お電話でお申し込みください。

お申込み、お問合せ先 安楽寺 ☎0268-38-2062